

## ハサンベツの里山探検



みんなが楽しみにしていた「いわみざわチャレンジスクール～ハサンベツの里山探検～」ですが、前日の大雨や当日の不安定な天気予報を考慮し栗山町にある「オオムラサキ館」での体験学習に内容を変更して実施しました。

オオムラサキ館は「自然を大切にする栗山町」の栗山公園内にあり、町内の野山や水辺、田畑に生息する生き物を飼育・観察できる施設です。

この日の体験学習は、グループごとにひとり職員の方がついて館内の案内と説明をしてくださいました。

また、説明だけでなく、飼育箱から昆虫やヘビを取り出して直接触れさせてもいただきました。幼虫やクワガタムシの感触はもちろん、ヘビを首にかけてもらったことは衝撃的な体験だったようです。

施設の奥は、館名にもなっている「オオムラサキ」や「アゲハチョウ」が飛び交う大きな飼育場になっています。植物もたくさん植えられており、栗山町の森の中にいるようです。また、展望デッキからは高い木にとまるチョウや飛び回るチョウを上からの視点で観察できました。



ほかにも、水辺の水棲生物や淡水魚も観察できました。

体験学習の後、講師の高橋先生から北海道や栗山町の生き物について教えていただきました。たくさんの写真を使ってのお話に子供たちは聞き入っていました。

最後の質問の時間では、子供たちの疑問にいていねいに答えていただき、昼食の後、ホタルの幼虫なども観察させていただいて活動は終了となりました。

天候が悪く残念ではありましたが、高橋先生はじめスタッフの皆さんのおかげで、とても楽しく有意義な時間を過ごせました。

今回のいわみざわチャレンジスクールは

参加者：18人（小学生15人・保護者3人）

講師：ハサンベツ里山計画実行委員会 高橋 慎 先生  
郷土科学館管理指導員 藤森正男・富岡哲也

ありがとうございました